

行政運営4

適正な会計事務の確保

【主担当部局：出納局】

めざす姿

会計事務の担当職員一人ひとりが法令や規則に基づいた適正な会計事務を行うとともに、県歳入金の収納方法が多様化し県民の皆さんの利便性が向上しています。また、財務会計制度を取り巻く動向を把握し的確に対応することにより、県の会計事務に対する県民の皆さんの信頼が高まっています。

平成31年度末での到達目標

会計事務担当職員が高い能力とコンプライアンス意識を持って適正で円滑な会計事務を行えるよう、会計支援が行われています。また、資金が適正に管理されるとともに、運用益が増加しています。

県民指標		27年度	28年度	29年度		30年度	31年度
目標項目	現状値	目標値 実績値	目標値 実績値	目標達成 状況	目標値 実績値	目標値 実績値	
		1.33件 以下	1.22件 以下			1.11件 以下	1.00件 以下
県の会計事務に是正・改善を求める監査意見数(実施1か所あたり)	1.44件	1.29件					

目標項目の説明と平成30年度目標値の考え方

目標項目の説明	監査委員が毎年度実施する定期監査結果の財務事務の執行に関し是正・改善を求める意見の総計（人件費に関する事務等への意見を除いた収入、支出誤り等に関する意見数）を監査実施箇所数で除した数値。なお、監査の結果において不適正・不正事案の指摘があった場合は、全庁への指摘とみなし、上記数値にその件数を加算する。
30年度目標値の考え方	平成31年度目標値の達成に向けた均等かつ段階的な目標数値として設定しました。

活動指標		27年度	28年度	29年度		30年度	31年度
基本事業	目標項目	現状値	目標値 実績値	目標値 実績値	目標達成 状況	目標値 実績値	目標値 実績値
40401 会計事務の支援（出納局）	出納局が行う会計支援の有益度	91.4%	92.6%			93.8%	95.0%
40402 資金の適正な管理運用（出納局）	債券による基金運用益の増加率	90.2%	91.1%				
		125	150			175	200
		100	124				

現状と課題

- ① 所属からの会計相談が9月末現在で3,695件、所属に対する事前検査、事後検査、職場訪問実施、参加者延べ1,794人(e-ラーニング含む)にのぼる各種研修の実施など、会計事務担当職員を日常的にサポートしています。また、所属の業務改善やチェック機能の向上を支援するためのツールとして、会計事務に関する問答集、電子調達システムの作業チェックリスト、会計事務の理解度セルフチェックツールなどを作成し、その定着を図っています。さらに重点的に支援が必要な少人数職場の会計事務初任者を対象とする「少人数職場におけるはじめての会計事務ハンドブック」を作成しています。その他、会計事務担当職員に対するアンケート結果の分析を通して、職員のさらなる能力の向上と、より所属のニーズに合った支援につなげていく必要があります。
- ② 資金を適正に管理するとともに、三重県資金運用方針に基づき、元本の安全性確保と流動性確保の原則のもと、厳しい金利情勢の中、より多くの運用益が得られるよう、債券の購入方法にこれまでの引合方式に加え、相対方式を追加しました。
- ③ 財務会計システムの安定稼働と円滑な運用を行うとともに、次期システムについては、必要な機能を網羅したシステムの着実な構築に向けて取り組んでいます。

平成30年度の取組方向

- ① 会計事務に関する相談、検査、各種研修の実施や検査後のフォローアップなど、職員や所属のニーズに合わせたよりきめ細かい会計支援を行い、会計事務担当者の能力向上及びコンプライアンスの日常化を行うとともに、チェックリスト等の定着化を進めながら、所属における会計事務の円滑な執行や業務改善、チェック機能の向上を支援していきます。
- ② 資金を適正に管理するとともに、低金利が続く中、元本の安全性と流動性を確保しながら、債券による長期の運用を継続し、運用益の増加に努めています。
- ③ 会計事務を行う所属が、正確かつ迅速に業務遂行できるよう、財務会計システムの安定稼働と円滑な運用に努めます。また、高い利便性と業務継続性の確保、職員負担軽減という実施方針のもと、平成31年度稼働に向けて、次期システムの構築、ソフトウェア及び関連機器類の整備を着実に進めていきます。

主な事業

- ① 会計支援事業【基本事業名：40401 会計事務の支援】
予算額：(29) 36,725千円 → (30) 36,589千円
事業概要：所属で処理する会計事務が適正に行われるよう、検査、相談、研修などの会計支援を行います。
- ② 出納管理事業【基本事業名：40402 資金の適正な管理運用】
予算額：(29) 99,007千円 → (30) 97,388千円
事業概要：支払に要する資金の安定的な確保や資金の安全かつ効率的な運用を行うとともに、日々の出納事務を的確に行います。
- ③ 財務会計管理事業【基本事業名：40402 資金の適正な管理運用】
予算額：(29) 235,211千円 → (30) 338,026千円
事業概要：会計事務の執行を支援するため、財務会計システムの安定稼働と円滑な運用を行うとともに、次期システムの構築、ソフトウェア及び関連機器類の整備を行います。